

PRESS RELEASE



2025年11月吉日

J Pタワー学術文化総合ミュージアム
インターメディアテク

特 別 展 示

『メテオラプソディ — 隕石探査』のご案内

この度、J Pタワー学術文化総合ミュージアム「インターメディアテク」では、特別展示『メテオラプソディ — 隕石探査』を開催いたします。

宇宙から飛来する星のカケラ、隕石(いんせき)は、45.67億年前に起こった太陽系の誕生とその後
の天体進化の歴史を記録したタイムカプセルです。本企画では、隕石がどこから来たのか、どのよう
な姿をしているのか、そして私たちに太陽系の物語をどう伝えてくれるのかを、実物の標本展示を
通して紹介します。さらに、希少で貴重な研究試料としての隕石がどのように採集されるのかを、
世界で最も多くの隕石が採集されている南極での探査映像と、国立極地研究所より借用する南極隕石
の実物標本で併せて紹介します。

近年は月や小惑星などから探査機による直接採取が活発化しており、本企画では宇宙航空研究開発
機構(JAXA)が回収した「はやぶさ2」の小惑星リュウグウ試料と、米国航空宇宙局(NASA)の「オシリ
ス・レックス」が採取した小惑星ベヌー試料も期間限定で特別展示して類似の隕石と比較します。

隕石を含む地球外試料の研究では、光学顕微鏡やX線・電子線装置を用いた観察・分析が行われま
すが、本展では得られた画像や映像も併せて展示し、科学的発見の可視化を実施します。このような
研究の過程で得られるメディアは、科学的に重要な意味合いを持つだけでなく、芸術作品的な美も
持ち合わせています。そこで、隕石をイマジネーションする映像光と音を交えた実験的な展示演出を
試みます。



東京大学総合研究博物館



● 基 本 情 報

名 称: 特別展示

『メテオラプソディ ― 隕石探査』

会 期: 2025年11月29日(土)－2026年3月29日(日)

時 間: 11:00－18:00 (金・土は20:00まで開館)

*時間は変更する場合があります。

休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館、ただし

12月15日、22日、29日は開館)、2月16日－23日、

年末年始、その他館が定める日

会 場: インターメディアテク2階「GREY CUBE(フォーラム)」

入館料: 無料

主 催: 東京大学総合研究博物館

協 力: 国立極地研究所 宇宙航空研究開発機構(JAXA)

住 所: 東京都千代田区丸の内 2-7-2 K I T T E 2・3F

アクセス: JR東京駅丸の内南口から徒歩約1分

東京メトロ丸ノ内線東京駅地下道より直結

千代田線二重橋前駅(4番出口)より徒歩約2分

● お 問 い 合 せ

050-5541-8600 (ハローダイヤル)

国外からは +81-47-316-2772

● 取 材 申 込 み 専 用 ア ド レ ス

press@intermediatheque.jp

● 講 演 会

【第1回】「隕石が教えてくれること」

2025年12月13日(土)15:00－17:00(14:50開場)

【第2回】「宇宙の石を採って来る」

2026年2月7日(土)15:00－17:00(14:50開場)

講 師: 三河内岳(東京大学総合研究博物館教授)

会 場: インターメディアテク2階

ACADEMIA(レクチャーシアター)

参加費: 無料(事前予約不要)

定 員: 48席(うち機動席あり、先着順)

*席に限りがありますので予めご了承ください。

使用言語: 日本語

● 関 連 出 版 物

ポスター(B2版)

展示紹介カード(A4変形版))

展示関連カレンダー

● 展 示 構 成

- ・ 東京大学総合研究博物館が収蔵する隕石標本
- ・ 隕石を薄片(切片)試料にしたものの偏光顕微鏡写真とステージ回転映像
- ・ 電子顕微鏡などで元素組成分析を行った元素分布カラーマップ
- ・ 隕石探査のようすを示した動画

● 展 示 の ト ピ ッ ク

- ・ 45.67億年前の太陽系誕生の歴史を語る貴重な物的証拠としての意義を紹介
- ・ 太陽系で最初にできた固体物質と、それらが集まってできた微惑星を起源とする隕石がもっとも多い
- ・ 天体が成長して、原始惑星となったものを起源とする隕石もある
- ・ 月や火星を起源とする隕石も見つかっている
- ・ 南極での隕石探査の紹介:世界で一番隕石が発見されているのは南極
- ・ JAXAやNASAの小惑星探査機が採集した砂礫は、炭素質隕石と呼ばれるグループと酷似している

● 主 な 展 示 物

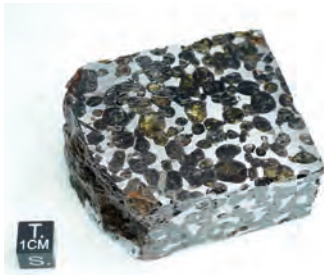
- ・ 小惑星や 月・火星を起源とする隕石多数
- ・ 太陽系最初の固体物質を含む炭素質隕石(アエンズ隕石 4 kg)
- ・ 小惑星リュウグウやベヌーと同じ起源を持つと考えられるCIコンドライト隕石
- ・ 南極で採集された隕石(国立極地研より借用)
- ・ JAXA小惑星探査機はやぶさ2がサンプルリターンした小惑星リュウグウ砂礫(2026年2月28日まで JAXAより借用)

● 展 示 紹 介 ペ ー ジ

(日本語) <https://www.intermediatheque.jp/ja/schedule/view/id/IMT0294>

(英語) <https://www.intermediatheque.jp/en/schedule/view/id/IMT0294>

● 主 要 展 示 物



パラサイト隕石



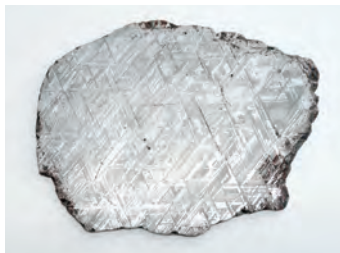
火星隕石



小惑星ベスタ隕石



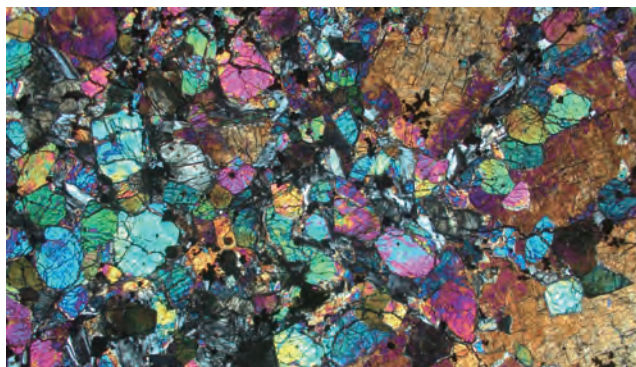
月隕石



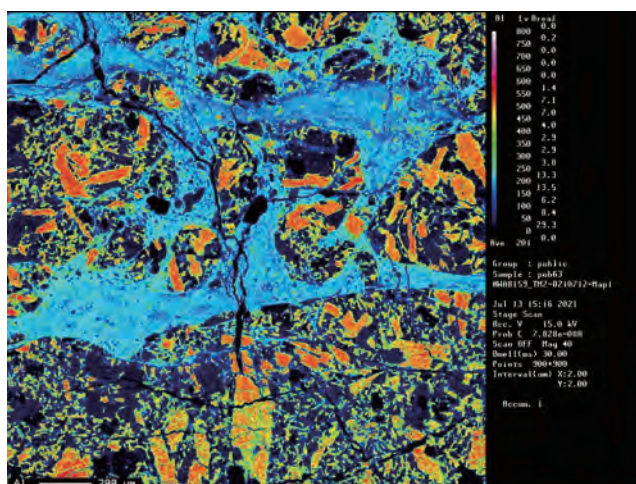
鉄隕石



アエンデ隕石 (4kg)



隕石薄片の偏光顕微鏡写真



隕石薄片の元素分析マップ